

「不動産ファンドフォーラム2010イン仙台」

“地方都市における不動産証券化セミナー”

日 時：平成22年12月1日(水) 13:30～17:00 (受付13:00～)

会 場：仙台商工会議所 7階大会議室 仙台市青葉区本町2-16-12 TEL 022-265-8181

参加費：無 料 定 員：100名 (申込者多数の場合は抽選)

共 催：アセットブレインズ仙台ネットワーク / 仙台商工会議所不動産部会

後 援：社団法人不動産証券化協会 / 河北新報社 / 建設新聞社 / 仙台経済界

■ 主催者挨拶 【13:30～14:00】

アセットブレインズ仙台ネットワーク 事務局長 佐々木 正之

◇ 仙台・東北圏の最新不動産事情について

■ 第1部 【14:10～15:30】

テーマ：『国土交通省政策集2010のポイント』

◇ 「国土交通省成長戦略会議における「住宅・都市」分野への提言

◇ 不動産投資市場の活性化に伴う新たな証券化手法の創設

講 師：国土交通省 東北地方整備局建政部 住宅調整官 芭蕉宮 総一郎氏

■ 第2部 【15:45～16:45】

テーマ：『日本の不動産投資市場の現状分析と再生回復』

◇ 「リーマンショック」後の市場を分析し、今後の展望を解説

講 師：社団法人 不動産証券化協会 調査部長 友永 圭亮氏

◆ 『名刺交換会』 【16:45～17:00】

ご 案 内

日本における不動産投資市場は、2000年のいわゆる資産流動化法の施行・2001年のJ-REITの創設以降順調にその規模を拡大させ、2007年後半以降の初めての厳しい局面を経て、2009年春を底に徐々に回復の状況にあります。

政府・日銀による様々な危機対応策、「不動産市場安定化ファンド」の創設等により、資金調達環境が改善しJ-REIT市場では、公募増資や投資法人債の発行が再開され、物件取得による外部成長が活発になりつつあります。また、市場再編の動きも既に多くの合併が実現し今後も複数の合併が予定されており、さらに私募ファンド市場についても複数のファンドが組成されており不動産投資市場は新たな成長に向け動き出しました。

2010年は、不動産証券化市場の再生・回復を軌道に乗せ、新たな成長を遂げるための重要な年になるものであり、市場参加者がこうした認識を共有し行動していくことが必要と考えられます。

本フォーラムでは、民主党政権の新成長戦略の「国土交通省政策集2010」住宅・都市分野について国土交通省専任担当官より解説いただくとともに、回復基調にある不動産証券化市場について(社)不動産証券化協会の専門講師に解説していただきます。

本フォーラムが地方都市における不動産証券化ビジネスの一端を担い、皆様のお役に立てれば幸いです。

趣旨のご理解とご賛同いただき、ぜひともご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。

申 込 書 参加申込書に必要事項を記入し FAX か MAIL にて申込み

FAX 022-371-6880